

平成30年度袋井市協働まちづくり事業 採択事業一覧表

No.	団体名	事業名	概要	採択結果	総合評価	担当課
1	うぶごえ応援隊☆HINA	ママと赤ちゃんの居場所「HINAちゃんち」と「mamaんち」の活用推進	「HINAちゃんち」(子育て支援活動)とフリースペース「mamaんち」の併用により子育て中のママと赤ちゃんの居場所作りの推進を行う。 ”BPプログラム(母親の仲間づくり応援プログラム)”と連携して広めていく。	連携	市が実施するマタニティスクールやBPプログラムでつながった方同士の交流やアフターフォローの場として、保護者や子どもの居場所を提供することは、市総合計画に掲げる取組「市民総出で子育て環境の充実」に寄与することから「連携事業」として採択します。	健康づくり課
2	(公社)袋井青年会議所	・アドベンチャースクール2018 ～東海道を冒険するひと夏の体験～ ・2961クラウドファンディング	近年、袋井青年会議所は地域愛の醸成を掲げ、各事業を展開してきた。本年度は、青少年健全育成事業として、「どまんなか、ふくろい」として、市民へ、地域愛醸成イベントを発信すると共に、まちづくり事業として他団体とクラウドファンディングを活用する(ノウハウづくり)事業を市との協働事業として提案する。	連携	地域資源を活かすよう提案団体が他団体と協働し、青少年健全育成の取組を行うことと、クラウドファンディングのように団体の自主財源確保に向けた取組を行うことは有意義ではありますが、アドベンチャースクールは、提案団体が従来から取り組む事業の一つでイベント性が強く、クラウドファンディングは、団体の自立を視野に入れた取り組みであることから「補助事業」ではなく「連携事業」として採択します。	協働まちづくり課
3	ユースネットふくろい	つくってみよう「ドリームマップ」	小学生(4～6年生)を対象にした、ドリームマップを作成する1日講座を開催する。 自分の将来を、マップ上に4つの視点(自分の欲しいもの、なりたい状態、他者、社会)で描くことにより、自分を大切にしながらまわりの人も思いやることのできる、バランスの良い夢を描く。 本年度は、こうした取り組みが全市域に広がるような支援者の確保と事業の啓発活動にも取り組む。	補助	ドリームマップを作成することにより、自分の将来を具体的にイメージできるなど、教育効果が大きく、様々な立場の大人と接する中で、働くことに対する考えを聞くことができる点で、青少年の健全育成に寄与すること、他団体との連携を図ることで各地域に広がる可能性があることから「補助事業」として採択します。	生涯学習課

平成30年度袋井市協働まちづくり事業 採択事業一覧表

No.	団体名	事業名	概要	採択結果	総合評価	担当課
4	ユースネット ふくろい	若者の就労支援「フォロー アップミーティング袋井」	<p>10代後半から30代までを中心に、働きたくても働けないニートやひきこもりなどの若者に対する支援活動を行う。</p> <p>若年無業者の就労支援は、現在、NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡など、各機関・団体で行われている。</p> <p>掛川市や磐田市には、NPO法人が関係する拠点があるが、袋井市にはないことから、本事業では、主に地域若者サポートステーションかけがわと連携し、就労支援を受ける若者とそれを支えるサポーターが集う場づくりを、隔月1回年間行う。</p>	連携	<p>フォローアップミーティングを通じて、ニート個人の状況に応じたきめ細かい対応や、自立のための包括的な支援に寄与することから「連携事業」として採択します。</p>	産業政策課
5	いのちの神秘を伝える助産師の会	いのちの神秘を伝える映画「玄牝」自主上映会	<p>出産をする女性が、自身の力で産むという意識を持つことができるようにするために、必要な情報提供やコミュニケーションの場を作る。</p>	条件付補助	<p>妊娠前や妊娠期から健康への関心を高めることは、生活習慣の見直し等の行動変容により、妊娠糖尿病や妊娠高血圧症候群等のリスク減少につながることから「条件付補助事業」として採択します。</p>	健康づくり課
6	NPO法人健康文化クラブ	楽しく続ける元気アップ体操	<p>「ふくろい元気アップ運動プログラム」の周知と定着化を通して「継続的な運動の必要性」を発信し、健康づくりの推進を目的とする。60歳以上の方を対象とした「体力測定(効果測定)」「体操」「健康セミナー」「交流会」を組み合わせた講座を開催する。</p> <p>また、㈱中北薬品の健康セミナーを取り入れ、健康意識の向上と健康づくりの支援を行うとともに、CSR協働事業のモデルケースとして、各地域に取組が普及することを目指す。</p> <p>さらに移動手段の無い方にも、協働運行バスの活用により参加機会を作る。地域の「まちづくり協議会」と連携し募集活動を行い、まちづくりの担い手の育成につながることを目指す。</p>	連携	<p>市で実施している「ふくろい元気アップ運動プログラム」の普及に向け連携して取り組んでいくことで、市総合計画に掲げる「生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進」に寄与する事業ではありますが、事業予算の見直しにより事業実施が可能であることから「補助事業」ではなく「連携事業」として採択します。</p>	健康づくり課

平成30年度袋井市協働まちづくり事業 採択事業一覧表

No.	団体名	事業名	概要	採択結果	総合評価	担当課
7	遠州アカデミー	袋井市民を対象にした名作映画鑑賞会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・8月1日 山名名作映画上映会の開催 ・8月19日 袋井(親と子)名作映画祭の開催 ・来年2月23日 袋井名作映画祭の開催 	連携	市内で子どもから大人まで幅広く名作映画を鑑賞する機会が提供されることは、文化芸術の普及や青少年の育成に有意義ではありますが、3年目事業としての自立継続性・発展性に課題があることから、「連携事業」として採択します。	生涯学習課
8	社会福祉法人なごみかせ	りおな子ども食堂事業	地域の子ども等を対象に、子ども食堂を月1回程度から開催し、安心・安全な食事を無料または安価に提供し、交流の場とする。	連携	「子ども食堂」に対しては、現時点で、財政的支援は考えておらず、行政の貧困対策の側面的支援として自主的な活動により実施していただくことが望ましいことから、「連携事業」として採択します。	しあわせ推進課
9	(一社)袋井シニア支援センター	安心して暮らせる見守りシステムICT化推進事業	本市でも超高齢社会が迫るなか、一人暮らしの高齢者が確実に増加しており、地域での見守り活動の重要性が一段と高まっている。このために地域での見守り体制の組織整備を進めると同時に、見守り方法についての近代化を推進し、見守り活動の的確化、効率化を図る必要がある。具体的には、見守り機器のICT化を進め、これに対応した安否確認のコールセンターを開設・運営することで、安心して暮らせるまちづくりの実現を目指す。	連携	見守りネットワーク活動やICT化による見守りシステムの構築については、社会福祉協議会と本市で既に実施している事業であります。本年度から、スマートフォンを活用した「はいかいSOSネットワーク事業」のICT化に向けた研究及び運用を開始することから担当課と十分協議をすることを前提に「連携事業」として採択します。	地域包括ケア推進課

平成30年度袋井市協働まちづくり事業 採択事業一覧表

No.	団体名	事業名	概要	採択結果	総合評価	担当課
10	ふくろいコミクス	「私の袋井物語☆THE MOVIE」	<ul style="list-style-type: none"> ・「映画をつくろう！」のスピノフ版 ・池田監督のワークショップを卒業した中学生以上を対象にした ショートムービー講座 ・講座の中で、袋井を題材にした作品を制作 ・制作した作品は一般に見られるようにする ・袋井の風景や身近な物事を映像という形で記録に残す ・制作の楽しさを知り創造力を養う 	補助	<p>市で実施している映画製作のワークショップなどからヒントを得て、本事業を実施することは、市民の文化芸術の振興に寄与するものであり、市内各地における映像制作は、プロモーション映像の制作への発展や協働への理解を深める効果が期待できることから、「補助事業」として採択します。</p>	生涯学習課
11	ふくろい未来づくりラボ	『命つなぐ大好き袋井の恵みおひさまプロジェクト』vol.3	<ul style="list-style-type: none"> ① 定期的な若者主導のまちづくりミーティングの開催で対話の場を増やし、地域コミュニティの活性化を図る ② 昨年に引き続き、子育て世代の食育の推進活動ドキュメンタリー映画「いただきます～みそをつくる子どもたち～」上映会と監督によるトークショーの開催とタネから育てた手作り味噌講習会の実施 ③ 袋井市浅羽に、地域住民の力を借りてひまわり畑の創出によるにぎわいとつながり作り 	補助	<p>市では、食育推進事業として、『子どもの頃から生活習慣病予防』目標に乳幼児相談や検診での個別栄養相談や集団指導を行っているほか、保育所(園)、幼稚園及び小学校で食育講座などの出前講座を実施しています。市民活動団体による民間主体の取り組みにより市全体で、更なる食育の推進が期待できることから「補助事業」として採択します。</p>	健康づくり課